

みて！みて！きて！ ミニ情報



発行者 「エコ・サポート21」
天神3丁目11番31号
電話 23-5144

平成30年10月号

～学びから意識改革へ～

上田市ではクリーンセンター老朽化によりごみ減量化対策や、クリーンセンター建設に向けてごみ減量化が進んでいますが、それだけではなく、低金利でありながらGDPの伸びも低く、個人消費も伸びず、給料も伸び悩み、物を大切にする、始末する心でごみの減量につながっているのも一因かと思えます。

景気の先行きに明るさが見えた時、個人消費が大きく伸び始めた時に、ごみの量も大きく増える事が予想されます。今後昔の如くバブル景気がくるとは思いませんが、景気が良くなることによって現状のままではごみの増加は避けられないと考えます。今のうちに、もっともっと**3R【リデュース・リユース・リサイクル】**を推進していかなければならないと思えます。

- ① **リデュース**は、ごみそのものの低減化の推進、必要な物だけ買い、使い切る事の重要性、余らすことの無いように、ごみそのものを発生抑制する意識。(個人で出来る事)
- ② **リユース**は、その物の本来の使い方だけではなく、使い方の工夫により何回も何回も大切に繰り返し使う事によりごみを抑制させる意識。(使い方を工夫する仲間と共に不用品の交換斡旋などの仕組み作り)
- ③ **リサイクル**は再資源として、広く世間の知恵・知識を活用する、これには人の手・資金・知恵と社会の仕組み作りが必要であり、ごみという認識ではなく大切な活かされる資源としての認識と意識改革が必要と考えます。資源としての意識があれば、汚れや乱雑なままで良いとの意識を変えられるのではと思えます。

その為には何をなすべきかを、考えるようになった事が、ごみ減量アドバイザーとなって半年の学びからの意識の変化かなと思えます。これからは、リサイクルのシステムを多くの人に知ってもらい、意識変化をしてもらえるよう活動をしていきたいと考えます。

☆このミニ情報のカレンダーにて毎月館内で行われる催しをお知らせいたします。催し物がない日でも、気楽にお出かけください。良い情報交換ができると思えます。

◎古着の回収

10月5日(金) 午前10時から正午
時間内に持参してください。ごみ減量にご協力ください。
衣類を燃やさずリサイクルしましょう。

1	月	
2	火	
3	水	
4	木	
5	金	古着回収日 10時～12時
6	土	休館日
7	日	休館日
8	月	休館日(体育の日)
9	火	
10	水	
11	木	着物～ポストン型バッグ 10～15時
12	金	
13	土	休館日
14	日	休館日
15	月	
16	火	
17	水	裂き織教室 10時～12時
18	木	着物～ポストン型バッグ 10～15時
19	金	
20	土	休館日
21	日	休館日
22	月	
23	火	
24	水	
25	木	
26	金	
27	土	休館日
28	日	休館日
29	月	
30	火	
31	水	

さあ！出かけましょう エコ・ハウスへ

『 その先は！？ 』

欲しいと思えばすぐ手に入る時代、まだまだ使用できると思うが、新品を見れば心が動く。

百元ショップに行けば10点買っても千円ですむ、その分家の中には物が増える。それを続けて何年いや何十年。思い立って家の整理をする事にしたら、何と未使用の不用品が多い事。

捨てるにはもったいない、分別しながらなるべくリサイクル出来ないだろうかと一つひとつ手に取って悩む。

ごみ減量アドバイザーになって勉強をしたら、一つ物を買うにもその先を考えると一瞬立ち止まり考えることが多くなった。

リデュース・リユース・リサイクルの言葉が頭に浮かぶ。先日オープンレンジが故障した。こればかりは仕方なく買い替えたがこれはどう解体されごみになっていくのだろうかとその先を考えてしまう。

自分で出したごみぐらひは責任を持ちたいが・・・。
その先まではなかなか分からない物が多いが、その先を考えながら購入、その先を考えながら大切に使い、自分たちで出来るところまで、その先を考えしっかり分別しよう。

体験コーナー

★空き缶のリサイクル

★牛乳パックのリサイクル

少しの時間で作れる物があります。

生ごみの堆肥化とごみ減量

わかりやすく、すぐ実行できるごみ減量法をアドバイスいたします。

★生ごみ処理基材「ぼっくん」は、無料にて提供しています。
生ごみを燃やさず、有効利用をしましょう。ご協力ください。

“焼却炉がギブアップです！！”



わくわく講座 (参加費各回 100円)

申し込みは、10月1日(月)以降、電話でエコ・ハウスへ(受付は電話のみ)。

★ 着物地からボストンバッグ作り (定員8名)

日 時	10月11日(木), 18日(木) 午前10時~午後3時(2回コース)
持ち物	着物(ほどいて)、裏布用、バッグ用ファスナー(40cm) 裁縫道具、型紙用紙、昼食
諸経費	一回100円
材料費	別途

★ 裂き織体験教室 (定員6名)

古布を捨てずに、裂いて織ってみましょう。

日 時	10月17日(水) 午前10時~12時
持ち物	持ち物 ..裂いても良い着物か布
材料費	500円

申し込み、問い合わせ先

「エコ・ハウス」(上田クリーンセンター内) 上田市天神 3-11-31 TEL23-5144
エコ・サポート 21 ホームページ <http://www.city.ueda.nagano.jp/hp/ecohouse/>